

2021年12月期 決算説明資料

日清紡ホールディングス株式会社 2022年2月10日



1. 2021年12月期 決算概要 P.3

2. 2022年12月期 業績見通し P.11

3. マイクロデバイス事業戦略 P.21

4. 付表 セグメント別業績 P.45

本資料に記載されている業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、その達成を約束するものではありません。



1. 2021年12月期 決算概要

1-1. 決算ハイライト(前期比)



(百万円)

	20/12期 実績	21/12期 前年同 実績]期比 増減率
売上高	457,051	510,643	+53,591	+11.7%
営業利益	1,248	21,788	+20,540	
経常利益	3,466	25,358	+21,892	+631.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	13,540	24,816	+11,275	+83.3%

前期比

- ■売上高 増収 (+)無線・通信、マイクロデバイス、ブレーキ、精密機器、化学品、繊維
- ■営業利益 増益 (+)無線・通信、マイクロデバイス、ブレーキ、精密機器、化学品
- ■経常利益 増益 (+)営業利益増
- ■純利益 増益 (+)経常利益増、法人税等減

1-2. 2021年12月期 売上高(前期比)



(百万円)

	20/12期	21/12期	前年同	期比
	実績	実績		増減率
無線・通信	144,312	155,084	+10,772	+7.5%
マイクロデバイス	61,140	77,373	+16,233	+26.6%
ブレーキ	114,826	138,295	+23,468	+20.4%
精密機器	51,419	55,768	+4,349	+8.5%
化学品	9,577	11,083	+1,505	+15.7%
繊維	33,957	34,478	+521	+1.5%
不動産	20,279	15,584	-4,694	▲ 23.2%
その他	21,538	22,974	+1,437	+6.7%
合計	457,051	510,643	+53,591	+11.7%

前期比 増収

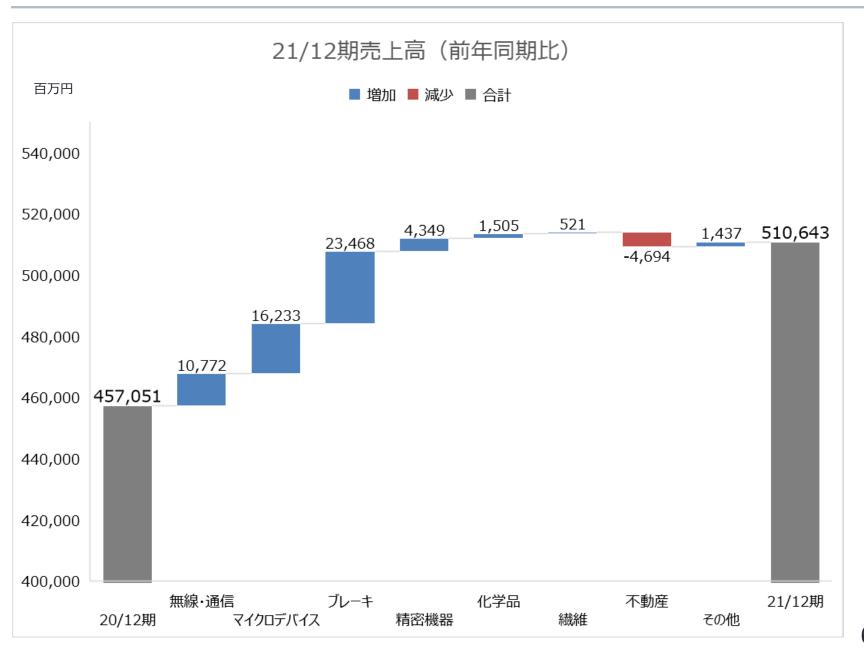
【無線·通信】 ダム管理装置や水・河川情報システム、防災行政無線システム等が好調に推移

【マイクロデバイス】車載向け電源ICやオペアンプ、産機向け電源IC、スマホ向け電池保護IC等が好調に推移

[ブレーキ] 日本、米国、タイ子会社と、欧州を中心とするTMD社が前期の落ち込みから回復

1-2. 2021年12月期 売上高 (グラフ)





1-3. 2021年12月期 営業利益(前期比)



(百万円)

	20/12期	21/12期	前年同	期比
	実績	実績		増減率
無線•通信	2,575	7,814	+5,239	+203.4%
マイクロデバイス	-3,895	4,291	+8,186	_
ブレーキ	-2,289	3,558	+5,847	_
精密機器	-948	715	+1,663	_
化学品	1,811	2,054	+243	+13.4%
繊維	-812	-1,022	-210	_
不動産	11,511	9,388	-2,123	▲18.4%
その他・全社費用等	-6,705	-5,011	+1,695	_
合計	1,248	21,788	+20,540	_

前期比 増益

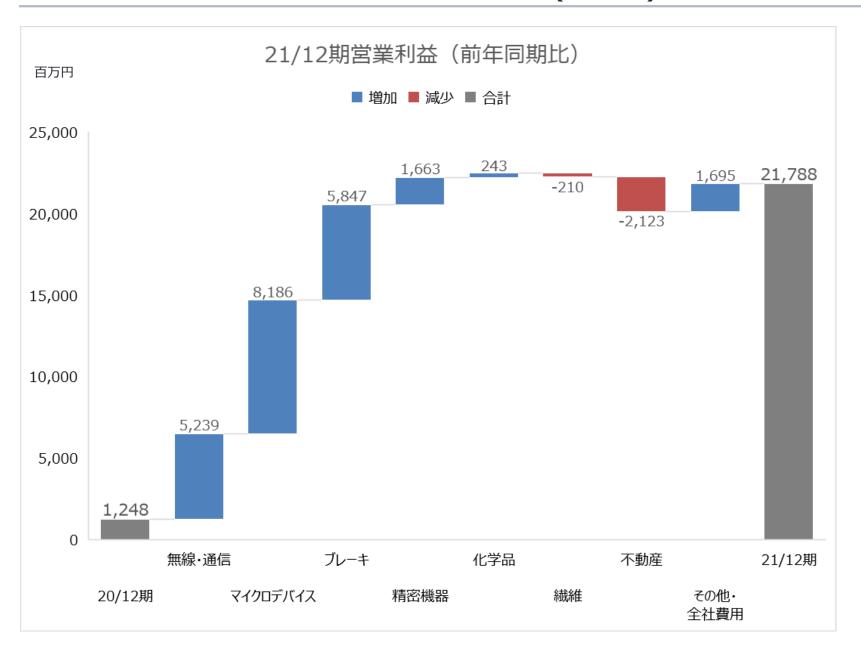
【無線・通信】 増収や費用減によりソリューションが増益、マリンシステム、ICT・メカトロニクス、 モビリティが黒字化

[マイクロデバイス] 旺盛な半導体需要に支えられ、売上が大幅に回復したことにより黒字化

[ブレーキ] カーメーカーの減産や原材料価格の影響はあるものの、前期の落ち込みからは回復 TMD社もアフターマーケット向け摩擦材の販売回復や経費削減により黒字化

1-3. 2021年12月期 営業利益(グラフ)





1-4. 経常利益・特損益・純利益(前期比)



(百万円)

	20/12期	21/12期	前年同]期比
	実績	実績		増減率
営業利益	1,248	21,788	+20,540	_
営業外収益	6,936	8,337	+1,400	+20.2%
営業外費用	4,718	4,767	+48	+1.0%
経常利益	3,466	25,358	+21,892	+631.5%
特別利益	22,898	4,251	-18,646	▲81.4%
特別損失	6,335	6,714	+379	+6.0%
税金等調整前当期純利益	20,030	22,896	+2,866	+14.3%
法人税等合計	7,368	-3,291	-10,660	-
非支配株主に帰属する当期純利益	-879	1,371	+2,250	_
親会社株主に帰属する当期純利益	13,540	24,816	+11,275	+83.3%

純利益前期比 增益

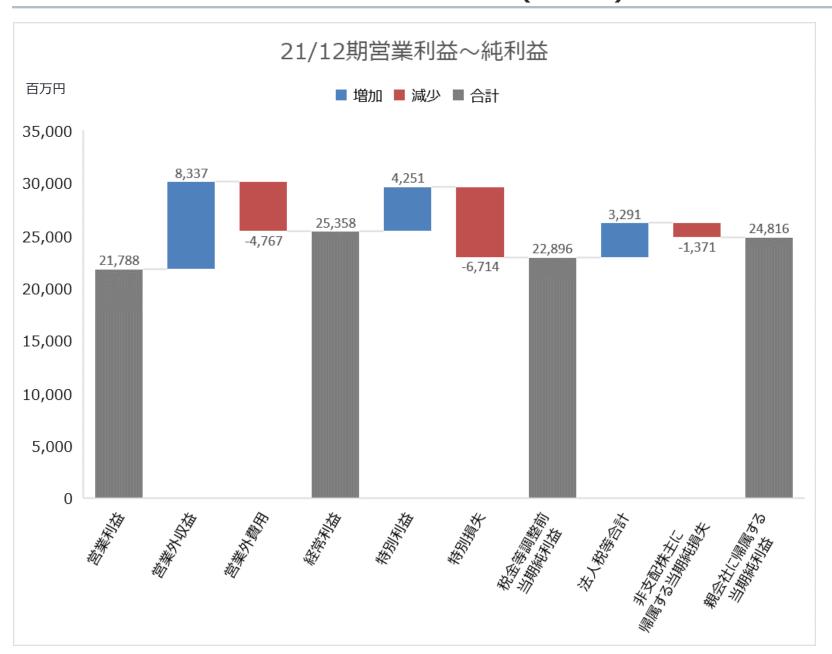
経常利益:営業利益増に加え為替差益等により前期比増

特別利益:投資有価証券売却益等減により前期比減

純利益:税引前利益増に加え法人税等減少により前期比増

1-4. 経常利益・特損益・純利益(グラフ)





1-5. 2021年12月期 (予想比)



(百万円)

	21/12期	21/12期	期初予	7想比
	期初予想	実績		増減率
売上高	504,000	·	+6,643	
営業利益	6,800	21,788	+14,988	
経常利益	10,000			
親会社株主に帰属する <u>当期純利益</u>	4,000	24,816	+20,816	+520.4%

期初予想比

売上高、営業利益、経常利益、純利益のいずれも予想を上回った

1-6. 2021年12月期 売上高(予想比)



(百万円)

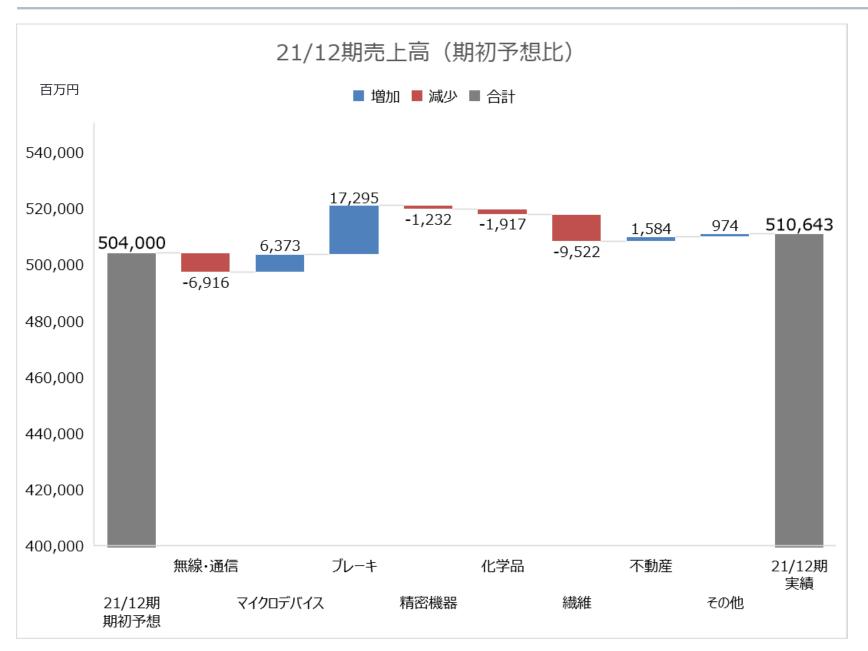
	21/12期	21/12期	期初于	予想比
	期初予想	実績		増減率
無線•通信	162,000	155,084	-6,916	▲ 4.3%
マイクロデバイス	71,000	77,373	+6,373	+9.0%
ブレーキ	121,000	138,295	+17,295	+14.3%
精密機器	57,000	55,768	-1,232	▲ 2.2%
化学品	13,000	11,083	-1,917	▲ 14.7%
繊維	44,000	34,478	-9,522	▲ 21.6%
不動産	14,000	15,584	+1,584	+11.3%
その他	22,000	22,974	+974	+4.4%
合計	504,000	510,643	+6,643	+1.3%

期初予想比

[無線・通信] 前期比では増収も、ソリューション、医用機器で予想を下回った
[マイクロデバイス] 電源ICやオペアンプ等の好調な出荷により予想を上回った
[ブレーキ] TMD社のアフターマーケット向け摩擦材の販売回復等により予想を上回った

1-6. 2021年12月期 売上高 (グラフ)





1-7. 2021年12月期 営業利益(予想比)



(百万円)

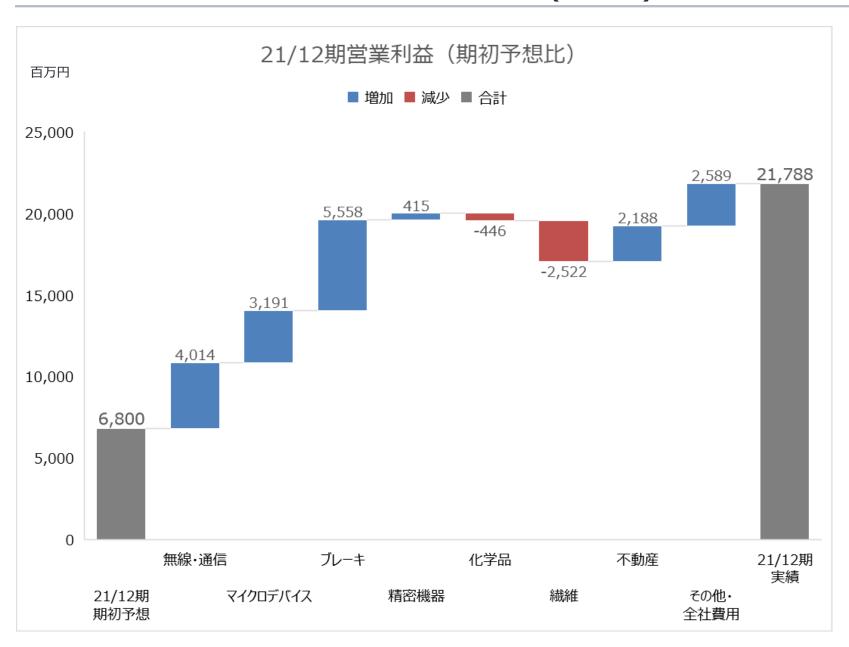
	21/12期	21/12期 期初:		5想比
	期初予想	実績		増減率
無線•通信	3,800	7,814	+4,014	+105.6%
マイクロデバイス	1,100	4,291	+3,191	+290.1%
ブレーキ	-2,000	3,558	+5,558	-
精密機器	300	715	+415	+138.3%
化学品	2,500	2,054	-446	▲ 17.8%
繊維	1,500	-1,022	-2,522	-
不動産	7,200	9,388	+2,188	+30.4%
その他・全社費用等	-7,600	-5,011	+2,589	_
合計	6,800	21,788	+14,988	+220.4%

期初予想比

[無線・通信] 売上は予想比で未達も、経費削減等により予想を上回った [マイクロデバイス] 売上増により予想を上回った [ブレーキ] 売上増や経費削減活動の成果等により予想を上回った

1-7. 2021年12月期 営業利益(グラフ)







2. 2022年12月期 業績見通し

2-1. 2022年12月期 業績予想ハイライト Nisshingo



(百万円)

	21/12期	22/12期	前年同	司期比
	実績	予想		増減率
売上高	510,643	513,000	+2,357	+0.5%
営業利益	21,788	23,000	+1,212	+5.6%
経常利益	25,358	26,000		+2.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	24,816	17,000	-7,816	▲31.5%

前期比

増収 (+) 無線・通信、マイクロデバイス、ブレーキ、化学品、繊維 ■売上高

■営業利益 増益 (+) 無線・通信、マイクロデバイス、ブレーキ、精密機器、化学品、繊維

■純利益 減益 (一) 前期比で法人税等増

想定為替レート: 1米ドル=110円

為替感応度:1米ドル1円の円安で営業利益にプラス3億円の影響(円安有利)

配当の状況	第2四半期末	期末	合計
2021年12月期	15円	15円	30円
2022年12月期(予想)	17円	17円	34円

2-2. 2022年12月期 売上高予想



(百万円)

	21/12期	22/12期	前年同	司期比
	実績	予想		増減率
無線・通信	155,084	165,000	+9,916	+6.4%
マイクロデバイス	77,373	82,000	+4,627	+6.0%
ブレーキ	138,295	143,000	+4,705	+3.4%
精密機器	55,768	53,000	-2,768	▲ 5.0%
化学品	11,083	12,500	+1,417	+12.8%
繊維	34,478	36,000	+1,522	+4.4%
不動産	15,584	10,500	-5,084	▲32.6%
その他	22,974	11,000	-11,974	▲ 52.1%
合計	510,643	513,000	+2,357	+0.5%

【無線·通信】 公共事業向けソリューション事業は堅調に推移する見込み

「マイクロデバイス」半導体市場は活況が続く見通しで、業績も堅調に推移する見込み

[ブレーキ] 銅フリー摩擦材の好調な受注とTMD社のさらなる業績回復を見込む

[精密機器] 不採算拠点の閉鎖により減収を見込む

2-3. 2022年12月期 営業利益予想



				(百万円)
	21/12期	22/12期	前年同	期比
	実績	予想		増減率
無線・通信	7,814	8,000	+186	+2.4%
マイクロデバイス	4,291	4,500	+209	+4.9%
ブレーキ	3,558	4,500	+942	+26.5%
精密機器	715	2,000	+1,285	+179.7%
化学品	2,054	2,400	+346	+16.8%
繊維	-1,022	600	+1,622	_
不動産	9,388	7,500	-1,888	▲20.1%
その他・全社費用等	-5,011	-6,500	-1,489	_
合計	21,788	23,000	+1,212	+5.6%

2-3. 2022年12月期 業績予想(参考)



収益認識に関する会計基準等を2021年12月通期に適用していたと仮定して組み替えた 2021年12月期組替後と2022年12月期予想との増減

(百万円)

	売上高				
	21/12期	22/12期			
	組替後	予想	増減		
無線•通信	153,130	165,000	+11,870		
マイクロデバイス	76,759	82,000	+5,241		
ブレーキ	137,455	143,000	+5,545		
精密機器	47,377	53,000	+5,623		
化学品	11,149	12,500	+1,351		
繊維	32,998	36,000	+3,002		
不動産	15,570	10,500	-5,070		
その他	9,411	11,000	+1,589		
合計	483,853	513,000	+29,147		

営業利益		
21/12期	22/12期	
組替後	予想	増減
7,314	8,000	+686
4,193	4,500	+307
2,973	4,500	+1,527
666	2,000	+1,334
2,079	2,400	+321
-1,045	600	+1,645
9,388	7,500	-1,888
-5,013	-6,500	-1,487
20,557	23,000	+2,443



3. マイクロデバイス事業戦略



会社概要

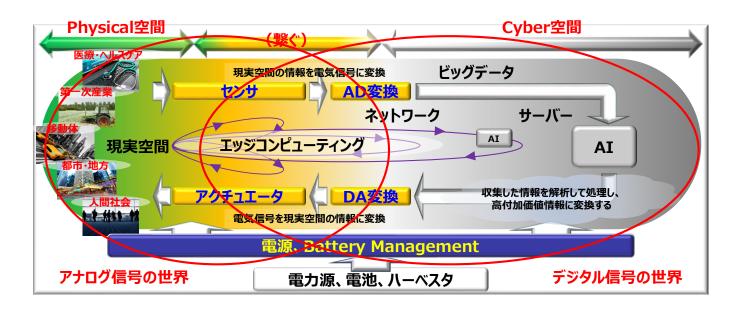




これからの社会

Society 5.0 "超スマート社会":

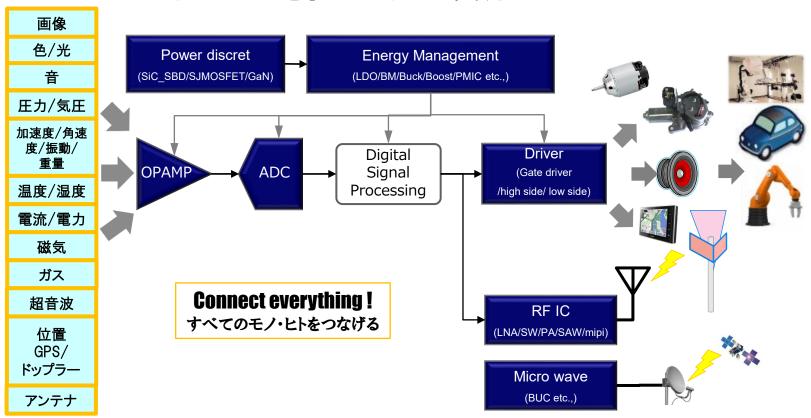
サイバー空間とフィジカル空間が、高度に融合した社会 そのサイバー空間とフィジカル空間を"つなげる"のは、電子部品







"つなげる"を電子デバイスで実現



両社の強みを活かして強い製品ポートフォリオを拡充し、 世界中の顧客から期待されるアナログソリューションプロバイダになる





提案力の強化

提案の魅力の向上と提案機会の拡大

顧客接点力の増強

(ビジネスチャンスの拡大)

販売力統合(自社組織&販売チャネル) による顧客接点力の増強、顧客対応 スピードと質の向上

Digital Marketingの強化

デジタル化(DX)の推進による Digital Marketingの強化



競争力のある製品の創出

デバイス、回路、PKG・実装の 技術を融合した製品/技術の開発

開発力増強·開発効率向上

設計資産共有とデジタル化による 開発効率向上と開発力増強

技術力強化、コストダウン、 品質向上を見据えた全体最適

内作による差別化技術開発と品質向上

外作によるコストダウンと生産増強(安定供給)の両立





日清紡マイクロデバイス株式会社



"Connect Everything"技術で 超スマート社会実現に貢献します

名称(英文表記)	日清紡マイクロデバイス株式会社 (Nisshinbo Micro Devices Inc.)	
本店所在地	東京都中央区日本橋横山町3番10号	
代表者	代表取締役社長 田路 悟	
事業内容	電子デバイス製品・マイクロ波製品の設計および製造・販売	
資本金	5,220,075,750円	



■企業理念(日清紡グループ共通)

挑戦と変革。地球と人びとの未来を創る。

■ビジョン 2025

(定性) アナログ技術を強みとした電子デバイスとマイクロ波製品を通じて つながる社会の発展に貢献し、 世界中の顧客から期待される価値と存在感のある企業となる。

(定量) 売上/営業利益 = 1000億円/100億円以上

■事業ドメイン

電子デバイス: Signal Processing & Energy Management マイクロ波: Microwave Communications & Sensing



日清紡マイクロデバイス株式会社 監查室 経営戦略本部 代表取締役社長 吉岡 丰一、尾形 貴美夫 コーポレート統括本部 田路 悟 管理本部 大島 力 代表取締役専務執行役員 森田 謙一 森田 謙一 事業企画本部 小宮山 一明 取締役副計長 野邉 和重 電子デバイス 開発本部 大久保 秀 取締役 村上雅洋 事業統括本部 取締役 小洗 健 第一牛産本部 藤川 久志 野邉 和重 監査役 今井 武弘 第二生產本部 林力 監査役 木島 利裕 営業本部 杉浦 洋之、永岡 康宣 品質保証本部 橋本 武幸、薦田 弘敬 マイクロ波 事業統括本部 及川 和夫 新規事業開発部













Analog IC & Mixed Signal ICと豊富なパッケージ技術で全市場へ









電子デバイス事業







Signal Processing (SP)

- OpAmp/Comparator
- ・センサーデバイス/AFE/LDドライバ
- ・MEMSマイク/ASIC
- ・Opt/エンコーダー
- ·Audio/Video
- ·RF通信(LNA/SW/TxRx)

Energy Management (EM)

- ·SW-REG/PMIC
- ·LDO
- Battery Management
- ・SW-ドライバ
- ・パワーデバイス







・ソリューション(モ<mark>ジュ</mark>ール・システム)









マイクロ波技術と半導体技術を融合した開発力を元に、 お客様の製品開発を強力にサポートしてまいります。

衛星通信

高い信頼性、幅広いラインアップによって、 航空/船舶の移動体通信、通信インフラから 災害時通信網まで多様化するグローバル・ コミュニケーションの進化に貢献します





LNB(受信機) BUC(送信機)



センサ

環境の影響が少なく、広いセンシングエリア、隠匿性に富んだマイクロ波センサによって、センシングアプリケーションの発展をサポートします。





ドップラモジュール

60GHzスマートセンサ マイクロモジュール

レーダ

人々の安全を守る 船舶用レーダ、気象 レーダ・航空管制レーダなどの領域で、 高信頼で耐久性に優れたレーダ用コン ポーネントを全世界に提供しています





マグネトロン(発振器) フロントエンド(受信機)



ライナック

先端医療分野、非破壊検査に用いられる直線加速器(ライナック)用に信頼性、安定性に優れたマグネトロン、高品質な電子銃を提供します





電子銃

ライナック用マグネトロン



日清紡マイクロデバイス株式会社



2022年 スローガン

「融合による変革。 顧客提供価値の追求とソリューションビジネスの創出。」

- ■22年度業績目標必達
- ■競争優位な電子デバイス事業の推進
- ■マイクロ波事業の拡大と利益創出
- ■融合と将来に向けた体質強化



新化

3) アナログソリューションプロバイダーへの変革

- ・センシングデバイス(モジュール)の展開
- ・制御ロジック(DSP、マイコン)、近距離通信技術などを取り込み、 更にハードとソフトの両面から顧客提供価値を高める。

進化

2) 信号処理ビジネスの展開

・今後伸びるセンサー回りに下記の強みを組み合わせて、 車載・産機向けを中心にセンサーAFEなどのビジネスを展開する。

深化

1)標準品ビジネスの強化

・両社の強み(低消費・低ノイズ・高精度・など)を更に強化し、 民生・産機・車載に広くベースビジネスとして展開する。





Appendix



EM (Energy Management) 製品





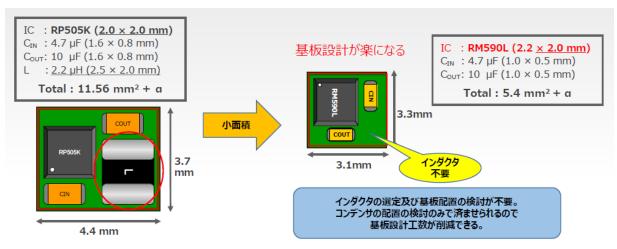
製品名: RM590シリーズ (21年量産開始)

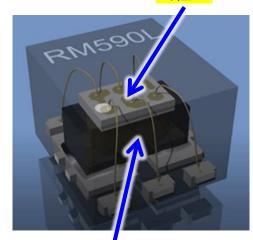
https://www.nisshinbo-microdevices.co.jp/ja/products/dc-dc-switching-regulator/spec/?product=rm590

特徴:コイル(インダクタ)内蔵によるDCDCモジュール

①日清紡マイクロデバイスとして初のDCDCモジュール製品。 お客様の選択肢に単品とモジュールを選択いただけるようになり提案の幅を広げられるため、 DCDCモジュールのラインアップ強化予定。

②IC(自社)とコイル(日清紡グループ社)の組み合わせで、日清紡グループ連携によりお客様のニーズの強い長期供給にも対応。





日清紡グループのコイル

EM (Energy Management) 製品・高機能化





製品名: RN5T5611シリーズ(22年春量産予定)

https://www.nisshinbo-microdevices.co.jp/ja/about/info/20220118-2.html

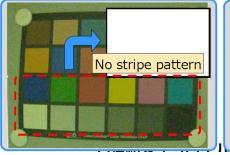
特徴:車載カメラ向け複合電源IC (ISO26262 ASIL-D準拠 機能安全対応)

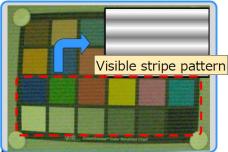
- ①車の自動運転に欠かせない車載カメラ向けに必要な電源を1チップで供給可能な 複合電源IC(DCDC*2、LDO*1、VD*4など)で、機能安全にも対応。
- ②長年の電源IC技術により超低ノイズLDOを実現し、カメラ画像の高画質化を実現。



RN5T5611 enhances sensitivity of CMOS Image Sensor

NISSHINBO LDO Performance Competitor's LDO Performance

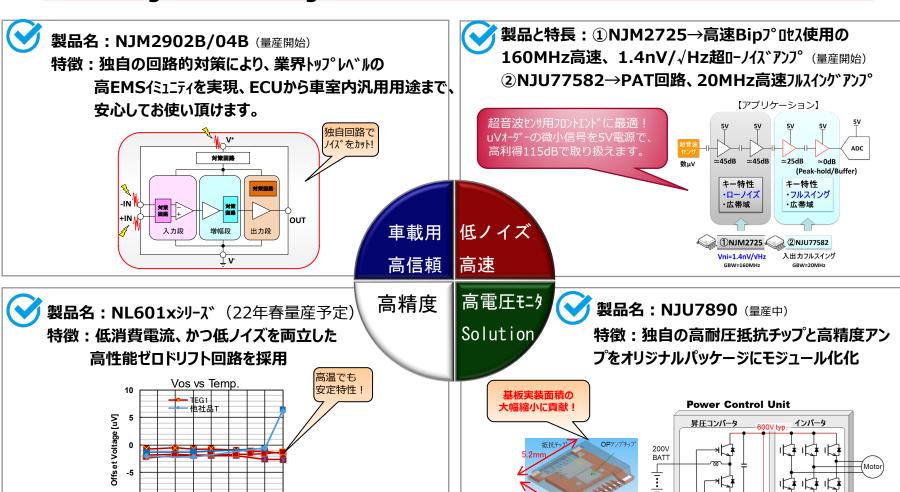




XCIS···CMOS Image Sensor



SP (Signal Processing) 製品・高性能オペアンプ NSSH NBO



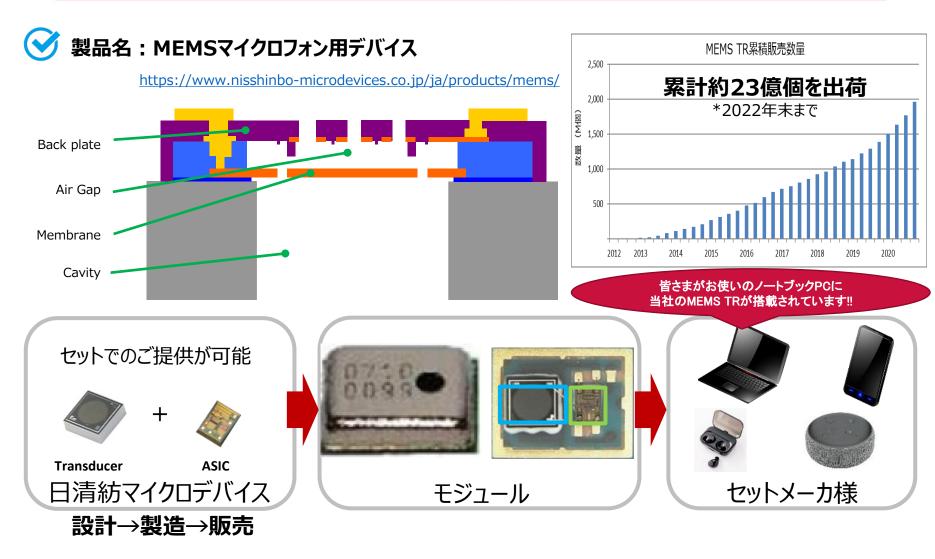
-50 -25 0 25 50 75 100 125 150

Temp[°C]

制御回路(電圧検出)

センシングデバイス・MEMSマイク





センシングデバイス・Opt技術





製品名: NJL5830R(22年量産予定)

https://www.nisshinbo-microdevices.co.jp/ja/products/optical_technology/

特徴:光学式タッチレスセンサ

- ①ボタンのタッチレスの実現により、COVID-19 など感染症対策に貢献
- ②手袋を着用していてもセンシングが可能 (光学式のセンサなのでボタンに光の透過が可能な窓を設置していただく必要があります)

Product information

- 0 to 50mm range touchless sensor
- Operating Voltage: 4.5 to 12.0 V
- Operating Temperature: -30 to +70°C
- Digital output appears "H" by light input
- Package: 3.6 × 5.8 × 1.2(mm)

Installation proposal example

光の透過が可能な窓を設置 Install a window that can transmit light.



Target application









40

センシングデバイス・マイクロ波技術





製品名: NJR4652シリーズ(量産中)

https://www.nisshinbo-microdevices.co.jp/ja/products/micro/sensor/njr4652.html

特徴:60GHzミリ波スマートセンサ

- ①レーダーセンサICと信号処理用MCUを内蔵
- ②超小型軽量オールインワンパッケージ/SMT
- ③センサ単体で日本国内技術基準適合認定取得

(人を安定して検出するソフトを搭載した製品をラインアップし、国内電波法の認証を取得)

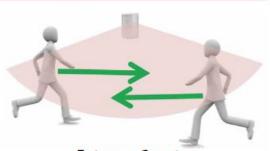
④ターンキーソリューションSW 搭載 人検出用



Turnkey-solution 2-types



Presence Detection 存在検知



Entrance Counter 人流検知

Package

10.0 × 13.4 × 1.2mm





<u>アナログソリューション・シナジー効果</u>



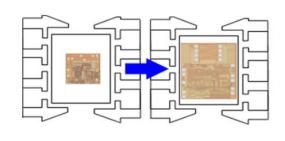


製品名:高音質電源IC(LDO)(23年量産予定)

https://www.nisshinbo-microdevices.co.jp/ja/about/info/20220106.html

特徴:オーディオ専用LDO MUSESシリーズ

- ①旧新日本無線が培ってきた高音質オペアンプ(MUSES)と、旧リコー電子デバイスが培ってきた 超低ノイズLDOの技術を掛け合わせることで、これまで以上に高品位で原音に忠実な音を 再現し、感性に響く音の実現に貢献 (サウンドのプロフェッショナルへ)
- ②超低ノイズと高リップル除去率の電気的特性を向上させるだけでなく、高音質化が進む D/A コンバーターのパフォーマンスを最大限に引き出すために、音質を最優先した回路構成と チップレイアウトを実施





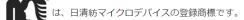


専用の製造プロセス



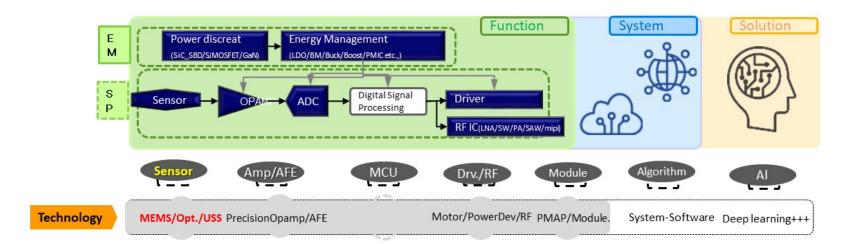
徹底的な試聴





アナログソリューションプロバイダへの変革











4. 付表

4-1. セグメント別業績①



	年	

無線・通信	21/12期 期初予想		21/12期 予想(10/28)		
無冰, 通信	売上高	営業利益	売上高	営業利益	
マリンシステム	33,500	500	33,300	500	
通信機器	-	-		-	
ソリューション・特機	73,800	2,100	71,300	3,700	
ICT・メカトロニクス	24,100	-200	23,400	0	
医用機器	9,800	700	8,200	200	
その他事業	5,300	400	4,800	600	
モビリティ (JRCモビリティ)	17,900	400	17,100	200	
消去·退職給付修正等	-2,400	-100	-3,100	-200	
合計	162,000	3,800	155,000	5,000	

21/12期より通信機器をモビリティへ完全移管

マイクロデバイス	21/12期 期初予想		21/12期 予想(10/28)	
419D)/\1X	売上高	営業利益	売上高	営業利益
日清紡マイクロデバイス (旧新日本無線)	46,800	900	50,900	2,700
(旧 リコー電子デバイス)	25,200	500	27,000	1,400
消去・のれん償却費等	-1,000	-300	-1,900	-400
合計	71,000	1,100	76,000	3,700

ブレーキ	21/12期	期初予想	21/12期 予想(10/28)		
JV-4	売上高	営業利益	売上高	営業利益	
日清紡ブレーキ(国内・海外)	47,400	1,000	46,600	2,600	
TMD	77,800	-3,000	90,800	-600	
消去等	-4,200	0	-3,400	0	
合計	121,000	-2,000	134,000	2,000	

		当期			
20/:	12期	21/2	12期	前期比	
売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
32,509	-303	33,227	791	718	1,094
7,669	200	-	-	-7,669	-200
65,607	2,683	71,254	5,557	5,647	2,874
20,708	-237	23,726	128	3,018	365
8,064	456	7,794	102	-270	-354
3,166	-7	4,613	788	1,447	795
7,857	-571	17,494	610	9,637	1,181
-1,271	353	-3,024	-162	-1,753	-515
144,312	2,575	155,084	7,814	10,772	5,239

20/12期 21/12期		前期	 明比		
売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
41,931	-2,427	51,072	2,864	9,141	5,291
20,515	-1,205	28,014	1,698	7,499	2,903
-1,306	-263	-1,713	-271	-407	-8
61,140	-3,895	77,373	4,291	16,233	8,186

20/12期		21/12期		前期比	
売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
44,057	788	49,048	3,202	4,991	2,414
75,106	-3,219	94,072	366	18,966	3,585
-4,337	142	-4,825	-10	-488	-152
114,826	-2,289	138,295	3,558	23,468	5,847

2022年度

期予想
יטי ניני
営業利益
1,200
-
5,000
700
500
500
300
-200
8,000

22/12期予想				
売上高 営業利益				
82,000	4,500			
-	-			
-	-			
82,000	4,500			

22/12期予想			
売上高 営業利益			
56,000	3,700		
92,000	800		
-5,000	0		
143,000	4,500		

4-2. セグメント別業績②



2021年度					
精密機器	21/12期	期初予想	21/12期 予想(10/28)		
相近機器	売上高	営業利益	売上高	営業利益	
精密部品	15,300	100	15,100	200	
成形品	43,500	1,000	42,800	900	
消去等	-1,800	-800	-2,900	-800	
合計	57,000	300	55,000	300	

		_	当期			
20/12期 21/12期		12期	前其	明比		
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
	14,387	-78	15,891	223	1,504	301
	40,669	-38	44,038	1,306	3,369	1,344
	-3,637	-832	-4,161	-814	-524	18
	51,419	-948	55,768	715	4,349	1,663

2022年度				
22/12期予想				
売上高	営業利益			
18,000	1,100			
39,000	1,700			
-4,000	-800			
53,000	2,000			

化学品	21/12期	期初予想	21/12期 予想(10/28)	
10 .5 nn	売上高	営業利益	売上高	営業利益
環境・エネルギー関連製品(※)	10,700	2,000	9,500	1,600
カーボン他	2,300	500	1,800	300
消去等	0	0	-300	0
合計	13,000	2,500	11,000	1,900

20/	12期 2		21/12期		用比
売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
8,271	1,630	9,601	1,697	1,330	67
1,492	182	1,730	358	238	176
-186	-1	-248	-1	-62	0
9,577	1,811	11,083	2,054	1,505	243

22/12期予想			
売上高 営業利益			
10,500	1,800		
2,100	600		
-100	0		
12,500	2,400		

繊維	21/12期	期初予想	21/12期 予想(10/28)	
河地市	売上高	営業利益	売上高	営業利益
日本	38,800	1,000	29,000	-1,100
海外	19,200	500	16,600	100
消去等	-14,000	0	-11,600	0
合計	44,000	1,500	34,000	-1,000

20/	12期	21/12期		前其	別比
売上高	営業利益	売上高 営業利益		売上高	営業利益
29,514	-842	27,651	-1,269	-1,863	-427
14,166	-31	17,075	213	2,909	244
-9,723	61	-10,248	34	-525	-27
33,957	-812	34,478	-1,022	521	-210

22/12期予想			
売上高 営業利益			
30,700	100		
19,200	500		
-13,900	0		
36,000	600		

4-3. セグメント別業績③



วก	2	1	年	喹

不動産	21/12期	期初予想	21/12期 予想(10/28)	
个到准	売上高	営業利益	売上高	営業利益
合計	14,000	7,200	15,000	9,000

7.0.44 人社市田笠	21/12期	期初予想	21/12期 予想(10/28)		
その他・全社費用等	売上高	営業利益	売上高	営業利益	
その他事業	22,000	100	22,000	100	
全社費用	-	-7,700	-	-6,000	
合計	22,000	-7,600	22,000	-5,900	

全社合計	21/12期 期初予想		21/12期 予想(10/28)	
土社口司	売上高	営業利益	売上高	営業利益
合計	504,000	6,800	502,000	15,000

		当	期		
20/12期		21/12期		前期比	
売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
20,279	11,511	15,584	9,388	-4,694	-2,123

20/:	12期	21/12期		前期比	
売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
21,538	248	22,974	133	1,437	-115
-	-6,953	ı	-5,144	0	1,809
21,538	-6,705	22,974	-5,011	1,437	1,694

20/12期		21/12期		前期比	
売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
457,051	1,248	510,643	21,788	53,591	20,540

2022年度

22/12期予想		
売上高	営業利益	
10,500	7,500	

22/12期予想		
売上高	営業利益	
11,000	-500	
-	-6,000	
11,000	-6,500	

22/12期予想			
売上高	営業利益		
513,000	23,000		



日清紡ホールディングス㈱取締役社長	村上 雅洋
取締役 専務執行役員 日本無線(株)取締役社長	小洗 健
取締役 (※) 常務執行役員 日清紡マイクロデバイス(株)取締役社長	田路 悟
取締役 常務執行役員 経営戦略センター長	馬場一訓
取締役 執行役員 日清紡ブレーキ㈱取締役社長	石井 靖二
取締役 執行役員 財経·情報室長	塚谷 修示

(※) 2022年3月の株主総会で取締役選任予定